

京都府アルコール健康障害関係機関ネットワーク会議(北部)概要

1 日 時 平成30年3月12日(月) 14:30~16:30

2 場 所 サンプラザ万助(福知山市)

3 参加者 医療機関、警察、消防、地域包括支援センター、行政関係者 29名

4 内 容

(1) 行政説明

京都府部障害者支援課

- ・ 京都府アルコール健康障害対策推進計画について
- ・ 先進事例の紹介

(2) 講 演

テーマ:「アルコール専門病棟での治療について」

講 師: 医療法人稲門会いわくら病院診療部長 佐藤 晋一 氏

(3) 事例検討

- ・ 5グループに分かれて身体合併症に係る事例を検討、意見交換
- ・ 検討後グループ毎に発表(佐藤講師による講評)

(4) その他

- ・ 警察、消防は多数参加したが、医療機関の参加が少なかった。
- ・ 「事例検討を通して組織としての役割が感じられた」、「各機関の担当者が集まったことは有意義だった」等の意見が多かった。
- ・ 今後のネットワーク会議で実施して欲しい事
 - 「事例検討を通しての意見交換会」(52%)
 - 「各機関の役割紹介」(38%)
 - 「アルコール健康障害についての支援や対応法の研修」(29%)

京都府アルコール健康障害関係機関ネットワーク会議（南部）
開催要領

1 目 的

アルコール健康障害に対する支援については、専門医療機関を中心に、かかりつけ医療機関、内科・救急等のアルコール健康障害を有する者を診察する一般医療機関、精神科医療機関、薬局、自助グループ、行政機関等様々な関係機関が連携して支援にあたるのが重要である。

そこで、これら機関の従事者を対象として、アルコール健康障害への支援についての理解と認識を深めるとともに、関係機関相互の役割を理解し、京都府地域における情報交換や事例検討等を行うことで、地域における支援体制の充実に向けたネットワークの構築を図る。

2 日 時

平成 年 月 日（ ） 時 分～ 時 分

3 場 所

京都市内（未定）

4 対 象 者

精神科病院、精神科診療所、一般科病院、断酒会、地域包括支援センター、薬局、警察機関、消防機関、市町村、児童相談所、保健所、精神保健福祉総合センター

検討事項

- ・ 京都府南部（京都市内含む）で開催 or 京都府南部と京都市内分けて開催するか。

	A 京都府南部(京都市内含む)で開催	B 京都府南部と京都市分けて開催
メリット	京都市内に依存症専門医療機関や多くの機関があるため、様々な関係機関との連携を図ることができる。 京都市内での開催であれば、アクセスが良い。	小規模であるため、顔の見える関係での連携を図ることができる。
デメリット	人数が多くなり、顔の見える関係での連携を図ることができない可能性がある。	圏域を越えた連携を図ることができない可能性がある。